

令和4年度
女性医師支援・ドクターバンク連携
関東甲信越・東京ブロック会議

2022年 5月7日（土）14時～
浦安ブライトンホテル東京ベイ



主催：日本医師会
担当：千葉県医師会

議 題

「医師のキャリア支援と医師確保の取り組み」

－ 医師会としてどんな取り組みができるのか、具体的支援の検討 －

1) 世代別のキャリア支援の検討

～ 勤務する医師側への支援～

2) 医師確保支援の検討

～ 求人医療機関側への支援～



概要

- 各テーマについて事前に意見をいただき、出席者へ配布
- ワールドカフェスタイルでの開催
- 関東甲信越・東京ブロックの1都9県の医師会から、女性医師支援・ドクターバンク担当役員の出席を仰ぎ、4卓のテーブルに分かれて着席
- そこへ千葉県医師会男女共同参画推進委員会委員が、1～2人ファシリテーターとして参加。各議題について検討。
- 最後に全体会として、各テーブルのまとめを発表



議題ごとの討議内容のまとめ



議題 1 : 世代別キャリア支援の検討

- 子育て世代に対する支援を中心に討議。出された意見は以下の4分野に分類された
 - 1) 研修に対する支援
 - 2) キャリア形成に関する情報提供
 - 3) 子育て中の支援
 - 4) 離職しないで済む仕組み作り

議題 1 : 世代別キャリア支援の検討

1) 研修に対する支援

- 女性医師のキャリア形成時期と、育児などの期間は重なることが多いため、各地の医育機関の協力を得て、転居しても研修を続けられる支援や、復職時の再研修の支援
- 転居しての研修、再研修の仕組みを作れないか

議題 1 : 世代別キャリア支援の検討

2) キャリア形成に関する情報提供

- 非医師会員へ情報提供をする仕組みづくり
- 学生時代から、キャリアの積み重ね方についての情報提供
(再就労時の支援も含め)

議題 1 : 世代別キャリア支援の検討

3) 子育て中の支援

- 複数の医療機関での保育所、病児保育室の設置の検討
(一機関では負担が重いため)
- 保育室などの設置は医療機関にとって負担が大きいため、
診療報酬や税制での優遇があると良いのではないか
- ベビーシッター代の補助

議題 1 : 世代別キャリア支援の検討

4) 離職しないで済む仕組みづくり

- 当直ができなくても、日勤勤務のみや短時間勤務で復職を可能にしていかないと、「働き方改革」を満たせる医師数を確保できなくなるのではないか
- 例えば、女性医師 3 人で 2 人分の仕事を担うなど。

議題 2：医師確保支援の検討

- 出された意見は以下の4分野に分類された
 - 1) 医師の仕事や働き方に対する早期からの情報提供
 - 2) 医師会への入会も含め求職者に対する情報提供
 - 3) 求職者の質の担保
 - 4) 医師バンクとしての全国組織の構築

議題 2 : 医師確保支援の検討

1) 医師の仕事や働き方に対する早期からの情報提供

- 高校生や大学生のうちから、医師が働く現場を体験させることにより、医師として働くことへの理解の醸成
- 医学部学生に対する、「医師会」や「医師バンク」の情報提供

議題 2 : 医師確保支援の検討

2) 医師会の入会も含めた求職者に対する情報提供

- 医師会入会の推進、および医師バンクの積極的広報
- 大学や行政にも協力を仰ぎ、勤務医に対する「医師が必要とされる機関」の情報提供や医師バンクの周知

議題 2 : 医師確保支援の検討

3) 求職者の質の担保

- 求職者から、詳細な情報を出してもらうことにより、ミスマッチングを減らす
- 短期間でよいので、再研修の設定

議題 2 : 医師確保支援の検討

- 4) 医師バンクとしての全国組織の構築
- 日本医師会と各地の医師バンクの連携が取れると、配偶者の転勤などに伴う転居でも、その地域で医師として働いてもらえるのではないか

全体総括



今回の会議から見える今後の方向性

- 医師という職業を理解してもらうためのearly exposure
- 医学部生のうちから、キャリア形成を考える機会の提供
- 医師バンクに関わる医師会という組織の情報提供
- 女性医師が離職しなくて済む仕組み作り
- 就労医師への子育て支援
- 求職者の質の担保、および再研修の機会の提供
- 全国的医師バンクの構築